様式第１号（第６条関係）

ばい煙に係る要保全施設設置（使用・構造等変更）届出書

令和　　年　　月　　日

薩摩川内市長　　殿

届出者

氏名又は名称及び住所並びに法

人にあってはその代表者の氏名

薩摩川内市環境保全条例第７条（第８条、第９条）の規定により、ばい煙に係る要保全施設の設置（使用・構造等変更）について、次のとおり届け出ます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工場又は事業場の名称 |  | * 整理番号
 |  |
| 工場又は事業場の所在地 |  | * 受理年月日
 | 年　　月　　日 |
| ばい煙に係る要保全施設の種類 |  | * 施設番号
 |  |
| ばい煙に係る要保全施設の構造 | 別紙１のとおり | * 審査結果
 |  |
| ばい煙に係る要保全施設の使用の方法 | * 備考
 |  |
| ばい煙の処理の方法 | 別紙２のとおり |
| 公害防止担当責任者の職名及び氏名 |  |
| 業種 |  |
| 主要生産品目 |  |

備考　１　ばい煙に係る要保全施設の種類の欄には、薩摩川内市環境保全条例施行規則別表第１の１に掲げる施設名を記載すること。

２　※印の欄には、記載しないこと。

３　構造等変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

４　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。

５　次の書類を添付すること。

⑴　工場又は事業場の付近の見取図

⑵　要保全施設の配置図

⑶　操業工程の概要図

⑷　要保全施設に係るばい煙の量及び濃度に関する説明書

別紙１

ばい煙に係る要保全施設の構造及び使用の方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 |  |  |
| 名称及び型式 |  |  |
| 設置年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 工事着手予定年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 工事完成予定年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 使用開始予定年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 規　模 | 燃料の燃焼能力（重油換算Ｌ／ｈ） |  |  |
| 伝熱面積 （㎡） |  |  |
| 使用状況 | １日の使用時間等 | 時　～　　　時時間／回　　回／日 | 時　～　　　時時間／回　　回／日 |
| 月間使用日数 | 日／月 | 日／月 |
| 季節的変動 |  |  |
| 燃　料 | 種類 |  |  |
| 燃料中の成分割合（％） | 灰分 | 硫黄分 | 灰分 | 硫黄分 |
| 発熱量 |  |  |
| 通常の使用量（Ｌ／ｈ） |  |  |
| 混焼割合 |  |  |
| 排出ガス量 （Ｎ㎥／ｈ） | 最大 | 通常 | 最大 | 通常 |
| 排出ガス温度　（℃） |  |  |
| ばい煙の濃度 | ばいじん（ｇ／Ｎ㎥） | 最大 | 通常 | 最大 | 通常 |
| 硫黄酸化物（容量比ｐｐｍ） | 最大 | 通常 | 最大 | 通常 |
| ばい煙量 | 硫黄酸化物（Ｎ㎥／ｈ） | 最大 | 通常 | 最大 | 通常 |
| その他参考となるべき事項 |  |

備考　１　ばい煙に係る要保全施設の構造概要図を添付すること。概要図は、主要寸法を記入し、日本産業規格Ａ４の大きさに縮小したもの又は既存図面等を用いること。

２　燃料中の成分割合（％）の欄は、重量比％又は容量比％の別を明らかにすること。

３　ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とし、ばい煙処理施設がある場合は、処理後の濃度とすること。

別紙２

ばい煙の処理の方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 |  |  |
| ばい煙処理施設の種類、名称及び型式 |  |  |
| 設置年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 工事着手予定年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 工事完成予定年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 使用開始予定年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 処理能力 | 排出ガス量（Ｎ㎥／ｈ） | 最　大 |  |  |
| 通　常 |  |  |
| 排出ガス温度（℃） | 処理前 |  |  |
| 処理後 |  |  |
| ばい煙の濃度 | ばいじん（ｇ／Ｎ㎥） | 処理前 |  |  |
| 処理後 |  |  |
| 硫黄酸化物（容量比ｐｐｍ） | 処理前 |  |  |
| 処理後 |  |  |
| ばい煙量 | 硫黄酸化物（Ｎ㎥／ｈ） | 最大 | 処理前 |  |  |
| 処理後 |  |  |
| 通常 | 処理前 |  |  |
| 処理後 |  |  |
| 捕集効率 | ばいじん　（％） |  |  |
| 硫黄酸化物 （％） |  |  |
| 使用状況 | １日の使用時間等 | 時　～　　　時時間／回　　回／日 | 時　～　　　時時間／回　　回／日 |
| 月間使用日数 | 日／月 | 日／月 |
| 季節的変動 |  |  |
| 排出口の実高さ　【 Ｈo 】 　　（ｍ） |  |  |
| 補正された排出口の高さ【 Ｈe 】 　　（ｍ） |  |  |
| 排出速度　（ｍ／ｓ） |  |  |

備考　１　ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。

２　補正された排出口の高さＨeは、薩摩川内市環境保全条例施行規則別表第２の１の⑴の算式により算定すること。

３　ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。